

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第2回） の開催結果について

記者発表資料

平成17年9月29日に開催された、関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第2回）の議事概要及び配布資料について、別紙のとおり公表いたします。

平成17年度9月30日
国土交通省関東地方整備局
企 画 部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ
横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官 福留 勉 （内線2118）
企画部 事業調整官 真田 道夫 （内線3116）

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成17年度第2回）議事内容

1. 日 時 平成17年9月29日（木）15:00～18:00

2. 場 所 グランドアーク半蔵門 4階 「富士（西）の間」

3. 出席者

[委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

[委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

岩崎 政明 （横浜国立大学大学院国際社会科学研究科法曹実務専攻教授）

岩崎 美紀子 （筑波大学大学院人文社会科学研究科教授）

櫻井 敬子 （学習院大学法学部教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

山岸 秀雄 （特定非営利活動法人 NPOサポートセンター 理事長）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 門松、副局長 竹村、副局長 中村、総務部長 真鍋

企画部長 前川、河川部長 松本、道路部長 徳山、

営繕部長 玉井、用地部長 春田 他

4. 配付資料

道路事業位置図 ----- 【資料1 - 1】

国道52号 上石田改良 ----- 【資料1 - 2】

国道4号 北宇都宮拡幅 ----- 【資料1 - 3】

国道51号 鹿嶋バイパス ----- 【資料1 - 4】

砂防事業位置図 ----- 【資料2 - 1】

早川流域直轄砂防事業 ----- 【資料2 - 2】

片品川流域直轄砂防事業 ----- 【資料2 - 3】

烏川流域直轄砂防事業	-----	【資料 2 - 4】
営繕事業（事後評価）について	-----	【資料 3 - 1】
営繕事業位置図	-----	【資料 3 - 2】
自治大学校	-----	【資料 3 - 3】

5. 議 事

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 道路・砂防の再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 1 事業、砂防事業 3 事業の計 4 事業の概要説明。

2) 道路・営繕の事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 2 事業、営繕事業 1 事業の概要説明。

3) 審議（委員からの主な意見等）

事務局より説明された再評価対応方針（原案）及び事後評価対応方針（案）は、了承する。

再評価対象事業

国道 5 2 号 上石田改良	-----	継続
早川流域直轄砂防事業	-----	継続
片品川流域直轄砂防事業	-----	継続
烏川流域直轄砂防事業	-----	継続

事後評価対象事業

国道 4 号 北宇都宮拡幅
国道 5 1 号 鹿嶋バイパス
自治大学校

(道路事業)

- ・交通安全性の整備効果の算出にあたり、精度を高める必要がある。
また、事業完了後は事故の発生頻度など状況を見極め必要な対策を検討すべき。
- ・地元の状況については、民意を取り入れているならば、その結果を合わせて表現すべき。

(砂防事業)

- ・今後の砂防事業においては、土砂の移動量を把握するなど、総合的な土砂管理に関する取り組みを進めるべき。

(営繕事業)

- ・床面積が増加しない建物プロジェクトの便益算定方法について、検討する必要がある。

(3) その他

次回の委員会については、平成17年12月16日(金)10時00分からの予定。